

新幹線プレス 	2024 年 12 月 10 日		No.689
	発行者	伊 藤 一 也	
	編集者	教 宣 部	
	ＪＲ東海労新幹線地本		

会社は社員の早急な職場復帰を進めよ！

余計な文書を付けないで リワーク活用の意見書を提出せよ！

新横浜駅の組合員は、病気休職からの職場復帰のために民間リワーク施設を活用する手続きを進めていました。しかし、必要書類の「在籍社員に関する福祉サービス利用に伴う意見書」に会社は署名を渋り続け、地本からの抗議もあってやっと署名はしたものの、「別紙」が添付されていたことにより、関係自治体から受領できないと言われてしまう事態になりました。また職場に電話をしてもなかなか出ない状態が続いています。このため手続きがいまだに滞っており、本人の職場復帰がますます遅くなっており、大きな不利益を被っています。

また、社内リワークを活用したとしても、健康管理センターからは開始時期が２月になると言われています。

会社は本人が早急な職場復帰を希望しているのに、いたずらに引き延ばしを図っているのでしょうかと思えません。

昨日、新幹線地本は会社に対して「在籍社員に関する福祉サービス利用に伴う意見書」に速やかに署名し本人に届けること。なお、別紙等の添付は付けないことを求めて、早急に団体交渉を開催し誠意ある回答をするよう申し入れました。

「在籍社員に関する福祉サービス利用に伴う意見書」に速やかに署名し本人に届けること。別紙等の添付は付けないこと。